

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	23040	
事業名	札幌市児童育成会運営補助金						
評価担当課	所 属	子)子ども育成 子ども企画課			電話番号	011-211-2989	
施策名	多様なニーズに応じた保育サービスや、児童が放課後に過ごす安全						
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外						
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費			
	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助・助成 ○ その他						
事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	共働き世帯の増加等、家庭環境の多様化に伴い、留守家庭児童に対し、放課後等において適切な遊びや生活の場を提供する民間児童育成会の運営に必要な費用の一部を助成し、児童の健全な育成を図る。					
	事業内容(何を実施し)	民間児童育成会に対し、登録児童数等に応じた助成金を交付し、運営を支援する。 ①民間児童育成会への運営費補助 ②民間児童育成会の運営に係る事務等 ・民間児童育成会43団体に対し補助金を交付(国基準に準じた補助基準の見直しによる増額) ・育成支援体制の強化(育成支援の質を高めるため、周辺業務を行う職員配置に対する助成) ・職員の安定雇用のための処遇改善に係る費用の一部助成 ・職員の事務負担軽減のため、書類の簡素化及び業務のICT化への助成					
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	運営に必要な補助金の助成等により、放課後や学校休業日等に児童が安心して生活できる居場所を確保するとともに、次代を担う児童の健全な育成を図る。また、国補助基準に基づいた助成要件を定め、必要な助成を継続して行うことで、民間児童育成会の安定的な運営に寄与していく。					
	他都市の状況	政令市では、川崎市・堺市・北九州市を除き、同様事業(民間の放課後児童クラブ運営に対する委託・補助)を実施					
	市民参加の実施	☐ 企画 ☒ 実施 ☐ 評価 ☐ 対象外					
	令和4年度決算額	590,021 千円	うち特定財源	385,407 千円	正規職員業務量	2.1 人工	
令和5年度予算額	688,500 千円	うち特定財源	430,796 千円	正規職員業務量	2.3 人工		
令和5年度決算額	619,433 千円	うち特定財源	408,359 千円	正規職員業務量	2.3 人工		
令和6年度予算額	644,000 千円	うち特定財源	399,699 千円	正規職員業務量	2 人工		
指標	アウトプット活動指標1	放課後児童支援員指導員研修受講者数				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		131	153	148	175	182	211
	↓						
	アウトカム成果指標1					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方						
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
指標2の評価、未達理由、今後の考え方							
今年度の見直し内容	これまでの補助基準に加え、令和6年度に新設された常勤職員複数配置に伴う国補助基準の拡充にも対応						
来年度以降の方向性	国補助基準に基づいた助成に加え札幌市独自の助成を継続していくことで、留守家庭児童の放課後等の居場所作りを継続支援していく。						